

基本的な生活習慣の定着を目指して — 西伯小学校 —

子ども達の基本的な生活習慣や生活リズムの乱れは、学力・体力・気力に深く影響します。今回は西伯小学校の取り組みについて紹介します。

「食育の日」を設定



お弁当の主食は
1/2が適量です

西伯小学校では、毎月1回「食育の日」を設けています。その日には、学校栄養職員の三輪素子先生が各教室に向き、食の大切さや栄養バランスなどについて指導したり、子ども達と一緒に給食を食べたりして、食事についての指導をしています。

2月19日は、6年1組で「弁当の栄養バランス」についての話をされ

実際に3分間しっかりと歯磨きができるように、各家庭に砂時計も配布しました。

家庭学習のすすめ

- ・ 家での学習時間を確保し、勉強の習慣づけを図る
- ・ メリハリのある規則正しい生活を送る

右のねらいで、家庭学習の大切さや家庭学習の時間のめやすを書いた『家庭学習のすすめ』を配布しています。

また、この「食育の日」には、各学級で子ども達に朝食を食べてきたのかどうかという確認もし、朝食の大切さについて常に意識付けを図っています。

リーフレットの作成

西伯小PTA厚生部では「児童の健康に関するキャンペーン」を推進するためのリーフレットを作成し、保護者に配布しました。

その中で、「朝食の働き」の啓発や「簡単にバランスのよい朝食」の紹介、また「3分間歯磨きの大切さ」を呼びかけています。そして、

西伯小学校では、県の学力調査の結果から、高学年になるほど家庭学習の習慣が崩れていくことが分かりました。そこで、家庭の協力を得て、低学年のときからしっかりと良い習慣づけを図るよう、課題を出したり、家庭学習のノートの点検をしたり、学級によっては、家庭での自主学習の紹介をしたりしています。

アンケート調査によると、上学年での家庭学習の時間が増加し、内容も宿題以外の自主学習にも多く取り組むようになり、取り組みの成果が上がってきています。

幼児教育を語る会

1月30日、役場天萬庁舎で県教育委員会小中学校課主催の「幼児教育を語る会」が開催され、県教育委員会関係者をはじめ、町内の保育園、小・中学校関係者、保護者代表、行政関係者など45名が参加をし、熱心な話し合いが行われました。全体会のあとの分科会では、「気になる子どもへの支援」（第1分科会）、「保育所・小学校・中学校の連携」（第2分科会）についてそれぞれ話し合われ、日頃の思いや課題、今後の方向性などについて、活発な意見交換が行われました。最後のまとめとして、今後さらに連携を深め、課題に取り組んでいくことを確認しました。



真剣に話し合う参加者

心から笑顔になっていますか

ひょうしぎ学級

2月5日に行われた第11回ひょうしぎ学級は「こころの笑顔」という演題で泉龍寺（日野町）住職の三島道秀さんに講演をしていただきました。最近、暗く悲しいニュースが続いています。それは心からの笑顔が失われているためではないでしょうか。たとえば、なにかしてもらったとき、笑顔で「どうもありがとう」と言えますか。意外と当たり前のようで、なかなかできていないことではないでしょうか。

軽妙な語り口で当たり前のことがそうではないことを見直させていただく講演でした。



講演する三島道秀さん

寝たきり0への取組

会見学級



「ボケるな小唄」をみんなで合唱

今年度最後の会見学級は、西伯病院の田村矩章院長に「脳卒中について」のお話をして頂きました。

脳についてだけでなく、寝たきりになることを防ぐための方策などを多岐に渡って教えていただきました。「歩くこと」と「家庭でも社会でも喜びを見つけて、積極的に外出し、閉じこもりを防ぐこと」が寝たきりを防ぐポイントだそうです。

♪「人と楽しく触れ合って、明るく元気にすごす人。いついつまでもボケません」—ボケるな小唄より

来年度もがんばりましょう

会見学級・ひょうしぎ学級

会見学級は2月9日、ひょうしぎ学級は3月9日、それぞれ閉級式を行いました。

今年度は会見・ひょうしぎ両学級あわせて9人の方が皆勤賞を受賞されました。また、学習時間が100時間を達成された学人証は6人、200時間を達成された学究証は4人でした。皆さんでそれぞれ達成された方をお祝いしました。

みなさん、今年の目標は達成できましたか。これからも次なる目標を目指し、一緒に頑張ってください。



まなびを究めたあかしを受ける学級生

雪がありました！

上長田地区公民館



みんなで、はい！カシャッ！

2月11日、スキー教室を奥大山スキー場で行いました。

暖冬のうえ、前日までの雨で、雪はあるのか？当日雨が降ったらどうしよう？など、不安いっぱいでしたが、幸い天候が回復し、ほっとしました。

一行35人は、出発からスケジュールが乱れましたが、そこは気心の知れた者同士で、楽しく1日を過ごしました。

新しい地域自治組織になっても、スキー教室は続けていきたいと思っています。

こんにちは! 南部町立図書館です

春休みも 図書館が楽しい!

本館では

「知っている?南部町の生きものたち ~動物編~」

南部町にはどんな生きものたちがいるか知っていますか? クイズに参加して謎に挑戦しよう!

参加無料

桐原家の移動博物館も楽しめます。

~本物のコウモリのミイラや動物の骨など、動物にかかわる標本たち~

日時: 3月28日(水)
午後1時30分から
場所: 南部町立図書館本館
対象: 小学1~6年生まで(25名)
講師: 自然観察指導員
桐原 真希さん

申込・問合せ: 南部町立図書館 tel 66-4463

分室では

あいみ公民館共催
第3回こども工作きょうしつ

世界にひとつだけの本

~オリジナル絵本をつくろう~
今回はたのしい絵本をつくります。
どんなお話ができるかな?

参加無料

日時: 3月27日(火)
午後1時30分から3時30分
場所: あいみ公民館 大会議室
対象: 小学1~6年生まで (20名)

申込・問合せ: あいみ公民館 tel 64-3789

※どちらの行事も定員になり次第、受付を終了させていただきます。

新しく入った本

~ご紹介はほんの一部です~

小説

『図書館危機』
『フィッシュストーリー』
『ハンブティ・ダンブティは塀の中』
『一所懸命』
『暗黒童話』
『逃げ出した死体』
『水底の光』
『向井帯刀の発心』(物書同心居眠り紋蔵)
『赤朽葉家の伝説』
『最愛』
『ハナシにならん!』(笑福亭梅寿謎解晰2)
『北リアス線の天使』
『海坂藩大全』(上・下)
『虹の生涯』(上・下)
『カーライルの家』
『犯人(ホシ)に願いを』
『墨攻』
『夢を与える』
『春のワルツ』(前・後編)

有川 浩
伊坂幸太郎
蒼井 上鷹
岩井三四二
乙一
栗本 薫
小池真理子
佐藤 雅美
桜葉 一樹
真保 裕一
田中 啓文
西村京太郎
藤沢 周平
森村 誠一
安岡章太郎
森楽 博
山本 甲士
綿矢 りさ
キム・ジョン

その他

『Windows Vista困ったときに開く本』 高作 義明
『暮らしの実用書届け出・申請・手続き』 ティーケーシー出版編集部
『高校生が感動した「論語」』 佐久 協
『夫婦は、「ありがとう!」』 橋田壽賀子
『できる!男のマナー事典』 住友淑恵 監修
『昭和暮らしの知恵袋』 海老名香葉子
『春・秋七草の歳時記』 金江 正巳
『エクステリアDIY入門』 (ものづくりブックス)
『和の布で作るシンプルモダンzakka』 (レディブティックシリーズ)
『パーティー・おでかけヘアレンジ』 松本 ルミ
『野口真紀さんのおうちおすし』 野口 真紀
『家庭の医学 病気がわかる事典』 山川達郎 監修
『筆で書くお礼のはがき』 及川 小汀
『生きていることを楽しんで』 ターシャ・テューダー
『かあちゃんにあいたい』 島田 洋七
『白川静さんに学ぶ漢字は楽しい』 白川静 監修



『吉田茂』(ビジュアル偉人伝シリーズ2)
老川 芳明

昭和の熱血宰相、吉田茂の人生を豊富な写真とともに辿ってゆくビジュアルな伝記

その他文学



『作家の猫』
コロナブックス編集部

猫と作家の以外な関係。インスピレーションの素か、それとも?

『トリックスターから、空へ』 太田 光
『写真ノ中ノ空』 谷川俊太郎
『ジュリアス・シーザー』(光文社古典新訳文庫) シェイクスピア
『いのちの叫び』 日野原重明ほか
『熱血ボンちゃん膝栗毛』 山田 詠美
『獄中記』 佐藤 優
『柳澤桂子のいのちのことば』 柳澤 桂子

児童書

『絵で見る ある港の歴史』 スティーブ・ヌーン
『すごい!うちでもこんな実験ができるんだ!』 米村でんじろう監修
『きつたりはったりおりがみでおみせやさん』 いまいみさ
『天と地の守り人 第3部』 上橋菜穂子
『坂本龍馬は名探偵!!』 楠木誠一郎
『ふりかけの神様』(おはなしドロップシリーズ) 令丈ヒロ子
『二十一世紀に生きる君たちへ』 司馬遼太郎
『デモナータ 4幕 ベック』 ダレン・シャン

絵本

『いがぐり星人グリたろう』 大島 妙子
『生麦生米生卵』 斎藤 孝
『まゆとうりんこ』(こどものとも) 富安 陽子
『じてんしゃにのるアヒルくん』 デイビッド・シャノン
『どうぶつにふくをさせてはいけません』 ジュディ・バレット
『ハンダのびっくりプレゼント』 アイリーン・ブラウン

返し忘れの本はありませんか?

もしお家に図書館の本が残っていませんか、図書館へご返却ください。入り口脇の返却ポストもご利用ください。

4月の休館日

2・9・16・23・28・29・30